

# 平成28年度 学校教育活動アンケートの集計結果について

平成29年2月13日

半田市立亀崎小学校

学校教育活動アンケートについてご協力いただきありがとうございました。来年度の学校運営や教育活動の手がかりとして生かし、保護者および地域の皆様と手を取り合いながら、より豊かな学校運営に努めていきたいと考えております。

## ●保護者向けアンケートの結果

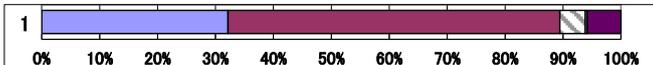
○保護者回答数:569名(回収率95.6%)

○アンケート実施日:平成28年11月

○無記名選択方式

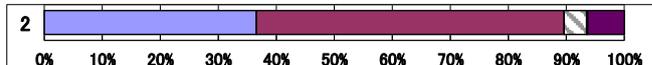
■ A:よくあてはまる ■ B:あてはまる ■ C:あまりあてはまらない ■ D:まったくあてはまらない ■ E:わからない

1 学校は、花と緑の環境づくりを積極的に進めている。



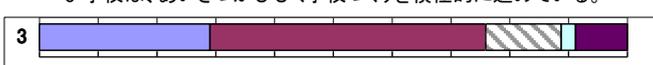
【A・B合計89.5%】  
毎年、保護者と教職員(69.4%)・児童(75.6%)の評価が違ふ項目です。  
学校では、一人一鉢の取組はもちろん、メイン花壇や学年花壇の整備を教員・児童で取り組みます。

2 学校は、歌声がひびく学校づくりを積極的に進めている。



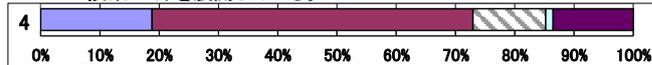
【A・B合計89.6%】  
歌を通して、子どもたちの豊かな人間性(感動する心や他人を思いやる心)を育てていきたいと考えています。  
本校の誇れる分野の一つなので、音楽の授業、朝の歌、児童集会等を活用して、さらに高めていきます。

3 学校は、あいさつがひびく学校づくりを積極的に進めている。



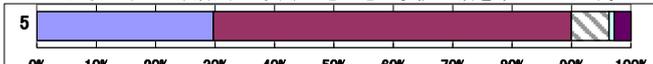
【A・B合計75.9%】  
本年度は、児童会を中心とした、あいさつ運動の充実に取り組み、あいさつができる子どもを目指しました。  
来年度も、あいさつ運動の充実とともに、教員も子どもも校長の経営方針である「先手あいさつ」に取り組みます。

4 学校は、「確かな学び」に向けて学習規律を徹底し、できる・楽しい授業づくりを展開している。



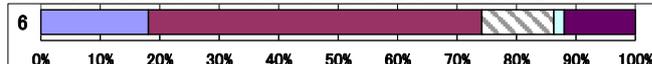
【A・B合計72.9%】  
「できる・分かる」楽しい授業づくりを目指して、本校の教員は、日々教材研究に取り組んでいます。  
授業の基礎である「学習規律」を全クラスで統一するなど、授業の雰囲気を高めていきます。

5 子どもには、活気があり、生き生きと学校生活を楽しんでいる。



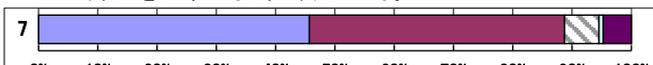
【A・B合計90.0%】  
活気があり、子どもたちの生き生きした姿は、すべての学校生活の基盤です。  
今後も、子どもたち一人一人をよく見ながら、子ども同士、子どもと教員の心の触れ合いを大切にしていきます。

6 教職員には、活気があり、生き生きと教育活動にあっている。



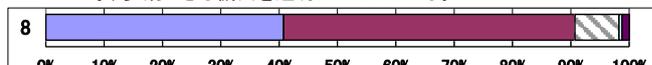
【A・B合計74.2%】  
毎年、保護者と教職員の評価に差のある項目です。  
教職員間の日頃のコミュニケーションを密にし、さらにチームワークのよい教職員集団を目指していきます。

7 学校は、ホームページ・学年だより等で、子どもの様子や学校の取り組みをよくわかるように伝えている。



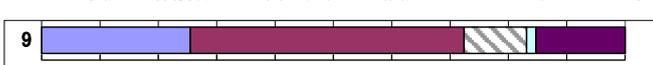
【A・B合計88.8%】  
27年度より、毎日、ホームページを更新することにした結果、保護者の方から高評価を得ています。  
さらに、子どもの様子や学校の取り組みが保護者、地域の方々に伝わるように、内容の工夫・改善をしていきます。

8 学校は、子どもの様子を知ってもらうために、学校公開日や行事等、参観できる機会を適切につけている。



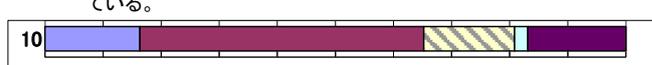
【A・B合計90.7%】  
この項目では、毎年、高評価を得ています。  
この評価に満足することなく、学校公開日や行事等の工夫や改善はもちろん、保護者・地域の方々にも、参加・参画していただける機会をつくっていきます。

9 学校は、保護者からの問い合わせや相談などに適切に対応している。



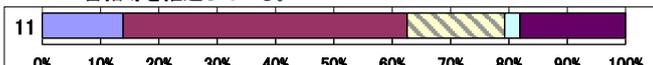
【A・B合計72.4%】  
経年変化を見ると、A・Bの回答が年々低くなってきています。この項目は、保護者の方との信頼関係の指標です。  
この結果を真摯に受け止め、組織的な対応体制の構築、教職員の対応能力の向上に努めていきます。

10 学校は、子どもの話をよく聞き、相談やトラブルなどに適切に対応している。



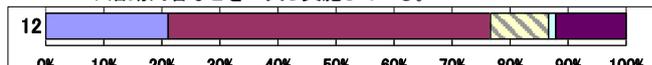
【A・B合計65.2%】  
この項目では、毎年A・B合計で65%前後という残念な結果が出ています。  
この結果を踏まえ、教職員全員で情報を共有し、組織的に子どもに対応ができるようにしていきます。

11 学校は、授業を工夫し、学力の向上、一人一人の能力に応じた学習指導を推進している。



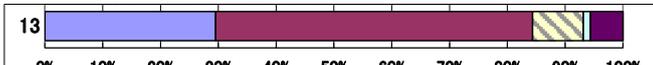
【A・B合計62.6%】  
この項目では、毎年A・B合計で62%前後という残念な結果が出ています。  
現職教育を充実させ、各教員の授業力向上はもちろん、学習形態の工夫等の改善に取り組みます。

12 学校は、子どもが主体的に生き生きと活動できるように、行事内容や活動内容などを工夫実施している。



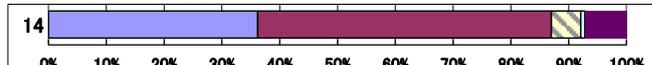
【A・B合計76.6%】  
運動会、学習発表会だけでなく、各学年、地域の方々を講師とした活動にも積極的に取り組んでいます。  
今後も、子どもたちの実態に応じた、そして、地域の特徴が生かせるような活動内容を考えていきます。

13 学校は、子どもが安全に登下校や学校生活が送れるように、安全指導や施設設備の整備に努めている。



【A・B合計84.4%】  
交通安全、学校生活上の安全については、学活等の授業を中心に、学校生活全体で機会を捉えて指導しています。  
今後も、教職員による登下校時の指導、校内の施設設備の点検・整備に、より一層力を入れていきます。

14 学校は、防災教育を推進しており、子どもたちの意識や行動力が高まっている。



【A・B合計87.0%】  
文部科学省から学校安全優良校表彰、ぼうさい甲子園・3年連続表彰等、本校の取組は高い評価を受けています。  
防災教育の内容を見直すとともに、防災の内容と授業や日頃の生活を結びつけるような方策を実施していきます。



